

現在、岩手医科大学脳神経内科・老年科では、脳卒中疑いで受診された方の診療情報を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題について、本学の倫理委員会の審査によって、「社会的に重要性が高い研究である」こと及び患者様の診療情報を利用することについて「学術研究機関等に該当する研究機関が学術研究目的で既存試料・情報を取り扱う必要がある場合」に該当すること等が認められ、倫理委員会の審査、承認を経て、研究機関の長の実施許可を得られています。

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の「研究内容の問い合わせ担当者」まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合は研究対象としませんので、研究対象者ご自身もしくは代諾者より、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。ただし、すでに解析を終了している場合には、研究データからあなたの情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

【研究課題名】 脳卒中疑い症例における頸動脈エコーによる主幹動脈閉塞診断に関する後ろ向き観察研究

【研究対象者】 2024年1月1日から2025年5月31日までに脳卒中が疑われて岩手医科大学附属病院を受診した患者 登録数 約400人

【利用している診療情報の項目】

基本情報（性別、年齢、既往歴、心血管危険因子、内服薬、発症前 modified Rankin Scale(mRS)、家族歴、生活歴、社会歴）、急性期情報（受診手段、発症から受診までの時間）、来院時神経症状（NIHSS）、画像所見（梗塞巣、血管病変）、頸動脈エコー所見、急性期治療内容およびその開始までの時間、検査内容（血液検査、尿検査、頸動脈以外のエコー検査、心電図検査）、入院中経過（症状増悪有無、頭蓋内出血有無）、確定診断病名、退院時治療薬、転帰情報（退院時 NIHSS と mRS、血栓回収例は発症 90 日後の mRS）

【利用の目的と方法】 頸動脈エコー検査の、脳卒中疑い例における主幹動脈診断の精度の検討と、血栓回収施行まで施行した症例における診断治療の迅速性を検討する事を目的としています。対象の患者様の診療情報からデータを収集し、そのデータを用いて解析を行います。退院後の情報に関しては、電話での皆様への聞き取り、または紹介先への情報照会により収集します。解析結果は、プライバシー上の不利益が生じないよう、適切に個人が特定されないように加工されていることを確認したうえで医学関連の学会および雑誌で公表されます。

【総研究期間】 研究実施許可日より 2028 年 3 月 31 日までの間、研究に用いられた研究対象者情報は、研究終了日から 5 年もしくは結果公表日から 3 年のいずれか遅い日までに、岩手医科大学 脳神経内科・老年科にて保存され、その後適切な方法により廃棄されます。

【個人情報の保護について】

この研究はあなたの個人情報を守った上で行われます。個人情報は本学内科学講座脳神経内科・老年科分野医局のスタンドアロンの PC にて厳重に保管され、公となることはありません。研究以外の目的に使用されることもありませんが、当該研究以外への情報利用が計画される場合は、必要に応じて再度倫理委員会の審査を受けます。

【研究費および研究者の利益相反】

本研究は、令和 7 年度科学研究費助成事業（科研費）（基盤研究 C）および岩手医科大学医学部内科学講座脳神経内科・老年科分野の講座研究費により実施されます。本研究に関係する研究者は開示すべき利益相反はありません。研究成果に不正な偏りが発生することはありません。

【この研究での診療情報の取扱い】

倫理委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報には個人が特定されないように加工し、研究対象者の方の氏名や住所などが特定できないよう安全管理措置を講じたうえで取り扱っています。

【研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者】

板橋 亮

〒028-3695

岩手県紫波郡矢巾町医大通二丁目 1 番 1 号

岩手医科大学医学部内科学講座 脳神経内科・老年科分野

TEL：019-613-7111（代）（内線 6431・6432） FAX：019-907-6933（応対可能時間：平日 9 時～16 時）